第1回戸田市市制施行50周年 記念事業部会 会 議 資 料 【式典部会】

【式典部会】

戸田市市制施行50周年記念事業式典部会名簿

		区分		氏 名
1	1号委員	委員 市民		斎藤 直子
	「万安貝			堀 一久美
2			秋元 良夫	
	2号委員 戸田市市制施行50周年記念事業実行委会委員の選出団体より推薦を受けた者	戸田市市制施行50周年記念事業実行委員 会委員の選出団体より推薦を受けた者	戸田市校長会	鈴木 佐治子
			戸田市文化協会	篠崎 健次
3		危機管理防災課	石原 亮	
		障害福祉課	高木 健悟	
	0日禾昌	70dd E-	消防総務課	安藤 亮
	職員 職員	上下水道経営課	岡安 大樹	
		下水道施設課	梶原 亮平	
			水道施設課	白畑 亮

計 11名

(敬称 略)

	所属	役 職	氏名
		室 長	梶山 浩
事務局	事務局 政策秘書室	主幹	内山 敏哉
争伤问	以來他音至	主任	川原 綾乃
		主事	川田 哲朗

戸田市市制施行50周年記念事業祭部会名簿

	区分		氏 名
			吉田 直美
			今村 仁美
1 1 1 5 5			西塔 幸由
1 1号委員	市民		曽我部 政雄
			髙木 由記子
			林 冬彦
		戸田市商工会	阿部 圭一郎
-		戸田市町会連合会	熊木 勝
2 2号委員	戸田市市制施行50周年記念事業実行委員 会委員の選出団体より推薦を受けた者	戸田市体育協会 稲垣 茂	稲垣 茂
		戸田市レクリエーション協会	山崎 雅俊
		とだわらび青年会議所	江口 桂 ※広報・PR部会と兼務
		福祉部	山中 紀夫
		こども家庭課	鈴木 久
		上戸田福祉センター	山口 敦司
-		危機管理防災課	平野 圭郎
		こども家庭課	福井 智之
3 3号委員	職員	こども家庭課	宇津木 渉
		経営企画課	鈴木 伸明
-		こども家庭課	今井 功一
		経営企画課	吉田 友和
		まちづくり推進室	菊田 大介
		こども家庭課	阿部 康平

計 22名

(敬称 略)

	所属	役 職	氏名
		室 長	梶山 浩
事務局	政策秘書室	主幹	内山 敏哉
争伤问	以來他舌至	主 任	川原 綾乃
		主事	川田 哲朗

戸田市市制施行50周年記念事業広報·PR部会名簿

		区分		氏 名
1	1号委員 市民	市民		管 信利
~	1 7 安县			宮﨑 快
2	2 2号委員 戸田市市制施行50周年記念事業実行委員	戸田市観光協会	三坂 功	
	4万安县	会委員の選出団体より推薦を受けた者	とだわらび青年会議所	江口 桂 ※祭部会と兼務
	_		協働推進課	矢作 圭翼
			会計課	宮嶋 朗子
3	3号委員	職員	政策秘書室	冨田 涼二
		情報統計課	重信 雄太	
,			児童青少年課	伊藤 麻美

計 9名

(敬称 略)

	所属	役 職	氏名
	小体1 》 ★ 中	室長	梶山 浩
市政已		主幹	内山 敏哉
事務局	政策秘書室	主任	川原 綾乃
		主事	川田 哲朗

戸田市市制施行50周年記念事業概要

1 事業目的

市制施行 50 周年は、戸田市が未来に向けてさらに歩みを進める大きな節目である。記念事業についても単なる形式的な行事ではなく、市民とともに祝う重要なイベントと捉え、「行政と市民、企業等が一体となり、戸田の歴史と歩みを振り返り、未来へ羽ばたく起点とする」ために実施するものである。

2 基本方針

戸田市は、平成28年(2016年)10月1日に市制施行50周年を迎えます。

昭和41年(1966年)の市制施行から半世紀という大きな節目の年にあたり、先人たちが築き上げてきた歴史と伝統を振り返り感謝するとともに、輝かしい未来に向けた歩みを進めるため、子どもたちを含めた若い世代の皆さんが、夢や希望を抱くことのできる絶好の機会とします。

また、市制施行50年を新たな起点として、市民の皆さんが改めて住み良さを実感し、「ふるさと戸田」への誇りや愛着心をより深めてもらうことで、皆さんが互いに協力しながら戸田のまちをつくっていく気運をより高めていくこと。さらに、戸田市の魅力を内外に積極的に発信し、知名度の向上を目指します。

これらの実現に向け、すべての市民の皆さんが主役として輝き、そして躍動できる場としてふさわしい記念事業を展開していきます。

3 テーマ

(1)「深める」

先人たちが築き上げてきた歴史と伝統に敬意を表すとともに、戸田市の魅力を再確認する機会と し、「ふるさと戸田」への誇りと愛着を深める。

(2)「高める」

市民・団体・企業等それぞれが記念事業を実施することで、全市をあげて50周年を祝い、地域力をより高める。

(3)「広める」

知名度の向上を目指すため、市内外に向けて情報を発信し、戸田市の魅力を広める。

(4)「温める」

次代を担う子どもたちにとって、生涯思い出に残るような事業を実施し、子どもたちの心にある未来への夢や希望を温める。

4 実施時期

平成 28 年 4 月 1 日 ~ 平成 29 年 3 月 31 日

記念式典

平成28年10月1日(土)

5 記念事業の構成

◆祝賀式典事業

市制施行50周年記念式典平成28年10月1日(土)

◆記念事業

記念事業

行政が主体となって実施する事業。冠事業、企画事業。

連携事業

市民や企業等が実施する事業。冠事業、市の後援・共催事業。

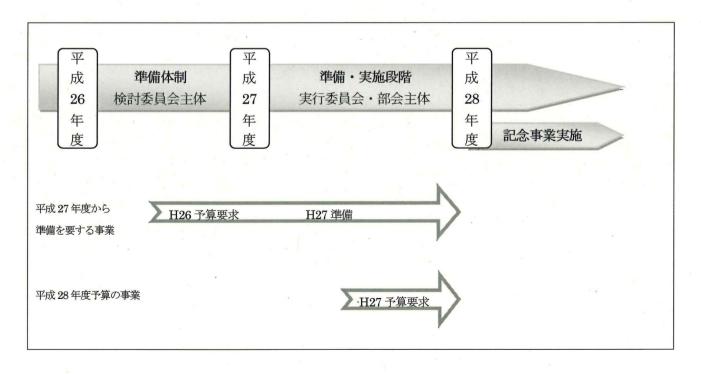
広報PR事業

広報紙、広報番組、SNSなど、各種媒体を使った積極的な情報発信。シティセールス。

6 準備体制

平成 28 年度の実施に向け、平成 26 年度より検討段階、平成 27 年度より準備・実施段階を経て実施することとする。

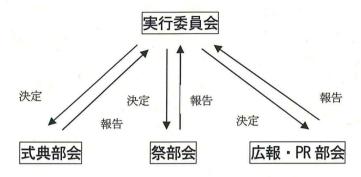
- ◆検討段階(平成26年度) ・・・「検討委員会」を設置。 事業実施の方針を定め、どのように実施するのか計画を策定する段階。
- ◆準備・実施段階(平成 27 年度~平成 28 年度) ・・・「実行委員会」「部会」を設置。 祝賀式典や事業の実施に向け、準備を進める段階。



部会について

1 部会の位置づけ

実行委員会を最高意思決定機関とし、部会は記念式典やその他記念事業の詳細について検討する場とする。



2 組織

資料4「戸田市市制施行50周年記念事業部会要領」のとおり

3 部会の構成

・部会は下記のとおり構成される。

1号会員	市民	
2号会員	戸田市市制施行50周年記念事業実行委員会委員の選出団体より推薦を受けた者	
3号会員	職員	
4号会員	その他委員長が認めた者	

- ・平成27年6月24日現在の部会員の構成については資料1のとおり
- 部会の人員は増減できるものとする。

4 各部会について

部会は実行委員会では検討しきれない詳細の部分について検討する。

【各部会での所掌事務】

◎式典部会

平成28年10月1日挙行の記念式 典について検討する部会。

◎祭部会

市制施行50周年を記念した 祭りイベントについて検討する 部会。

◎広報 · PR部会

市制施行50周年の気運を高める ために、効果的な広報・PRを実施 する部会。

・詳細は各部会の資料のとおり

戸田市市制施行50周年記念事業部会要領

(趣旨)

第1条 この要領は、戸田市市制施行50周年記念事業実行委員会要綱(平成27年3月30日市長決裁) 第7条の規定に基づき、戸田市市制施行50周年記念事業部会(以下「部会」という。)について必要な 事項を定めるものとする。

(設置)

- 第2条 部会は次のとおり設置するものとする。
 - (1) 式典部会
 - (2)祭部会
 - (3) 広報 · PR部会

(所掌事項)

- 第3条 各部会の所掌事項は次のとおりとする。
 - (1) 式典部会

記念式典の企画・運営に関すること。

(2)祭部会

50周年を記念した祭の企画・運営に関すること。

(3) 広報 · PR部会

50周年記念事業の広報・PRに関すること。

(組織)

- 第4条 部会は、次に掲げる者の中から選出された部会員をもって組織する。
 - (1)市民
 - (2) 戸田市市制施行50周年記念事業実行委員会委員の選出団体より推薦を受けた者
 - (3) 職員
 - (4) その他委員長が認めた者

(部会長及び副部会長)

- 第5条 部会には部会長及び副部会長を置く。
- 2 部会長は部会員の互選によるものとし、副部会長は部会長が指名するものとする。
- 3 部会長は、会務を総理し、部会を代表する。
- 4 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるとき又は部会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(任期)

第6条 部会の任期は、本部会の目的を達成する日までとする。

(事務局)

第7条 部会の庶務は、政策秘書室において処理する。

(その他)

第8条 この要領に定めるもののほか必要な事項は、委員長が定める。

附則

(施行期日)

- 1 この要領は、平成27年4月30日から施行する。
 - (この要領の失効)
- 2 この要領は、記念事業の完了の日限り、その効力を失う。

部会の進め方について(共通)

1 部会の開催時間と会場について

- ・ 部会内で調整し、都合の良い日程で部会毎に開始してください。
- ・会場の予約は事務局(政策秘書室 秘書・市制施行50周年担当)で行います。

2 部会の開催頻度について

・予算やその他検討事項の締切を、あらかじめ部会長に連絡します。締め切りまでに案が 出せるよう、開催頻度については調整してください。

3 部会の遅刻・欠席について

- 部会にやむを得ず遅刻・欠席する場合は、必ず事務局までご連絡ください。
- ・また、欠席された場合も、資料や議事録等を提供し、フォローいたします。

4 部会員の補充について

・部会での検討結果により、必要に応じて部会員を補充することも可能です。 ご相談ください。

5 議事録について

議事録は原則公開となります。

6 実行委員会への報告について

・部会の活動の進捗状況については、随時実行委員会にて報告いたします。

実行委員会の開催がない期間に、実行委員会での決定が必要となる事項がありましたら、

委員長と協議しますので、ご相談ください。

- 1 式典部会は、平成28年10月1日(土)に挙行する市制施行50周年記念式典の企画・運営を行う部会です。
- 2 「深める」「高める」「広める」「温める」を実現するために、どのような記念式典にするか、式典内で何をするか、どのような演出をしていくかを検討します。
- 3 予算については、平成27年8月末までに算出する必要があります。

市制施行50周年記念式典について

1 戸田市における過去の記念式典

市制施行35周年記念式典

平成 13 年 10 月 7 日 (日) 午前 11 時 30 分開式 戸田市文化会館(羽衣の間)

- 1 開式の辞 助役 日中 健機智
- 2 市民憲章唱和
- 3 式辞 戸田市長 神保 国男
- 4 祝辞

奥田戸田市議会議長

峯岸県議

細田県議

上田商工会会長

5 挨拶・乾杯 八木橋町会連合会会長

<懇親>

- 6 閉会 青木収入役
- ◆市展入賞者表彰

午前 9 時 30 分から 市展オープニング(テープカット) 午前 10 時から

◆コミュニティバス愛称入選者表彰・コミュニ ティバス試乗

午後0時30分から

◆記念事業開演 午後2時から 「時を越えて・・・ひとそして時代が語るも の」

第1部 戸田に息づく伝統芸能

:戸田市無形民俗文化財である、下戸田ささら獅子舞保存会、沖内囃子保存会とオペラ歌手中島啓江さんと世界的パーカッショニストのB. Bモフランさん、和太鼓奏者 御木裕樹による演奏

第2部 戸田・・・ひとそして時代が語るもの :戸田の歩みの映像と共に当時流行った曲を戸 田交響楽団が演奏

市制施行 40 周年記念式典

平成 18 年 10 月 1 日 (日) 午前 11 時 30 分開式 戸田市文化会館(羽衣の間)

- 1 開式のことば 助役 永井 武雄
- 2 市民憲章唱和 戸田市民憲章推進協議会会長 山屋 敬典様
- 3 式辞戸田市長 神保 国男
- 4 祝辞

戸田市議会議長秋元良夫様衆議院議員田中良生様衆議院議員高山智司様埼玉県議会議員峯岸光夫様

埼玉県議会議員 細田 徳治様

5 乾杯

戸田市商工会会長 菅沼 亮様

- 6 閉式のことば 収入役 二瓶 孝雄
- ◆記念式典後の懇親会 午前 11 時 50 分から
- ◆記念公演市民ミュージカル 午後1時00分から

10

2 他市の記念式典状況

川口市制施行80周年記念式典平成25年11月10日

- 初午太鼓(初午太鼓保存会)
- · 合唱(川口市立西中学校)

川口80年の歴史映像

開式の辞

国歌斉唱

市民歌斉唱

式辞

祝辞

表彰

80 歳記念花束贈呈

来賓祝辞

合唱 ふるさと

万歳三唱

閉式の辞

蕨市市制施行 50 周年記念式典 平成 21 年 11 月 1 日

1 プロローグ映像でみる 50 年の歩み

- 2 開式の辞
- 3 国歌斉唱
- 4 市歌斉唱
- 5 蕨市長式辞
- 6 蕨市議会議長あいさつ
- 7 来賓祝辞
- 8 「未来の蕨」作文朗読
- 9 自治功労者表彰式
- 10 けやき文化賞表彰式
- 11 国際交流都市代表者あいさつ
- 12 アトラクション
- 13 閉式の辞

3 市制施行50周年記念式典は・・・

市制施行50周年記念式典は、式典をホールで行い、懇親会を4階宴会場で行うことを想定している。

◆必須となる事項

- 開式
- ・市民憲章唱和
- ・式辞
- 祝辞
- 表彰

(11月3日の市政功労者表彰、名誉市民表彰、キャッチコピー&ロゴマーク採用者表彰、その他特別表彰など)→政策秘書室で検討

· 閉式